

令和6年度 知的財産権制度活用優良企業等表彰

知財功労賞 特許庁長官表彰

知財活用企業(特許)

花王株式会社

代表取締役 社長執行役員 長谷部 佳宏

企業概要

<https://www.kao.com/jp/>

所在地：東京都中央区日本橋茅場町一丁目14番10号

設立：1940年

資本金：85,400百万円

従業員：8,199人

事業概要：家庭用品、化粧品、食品、工業用製品等の製造・販売



受賞のポイント

- ①知財ミックス戦略やコーポレートガバナンスによる知財情報発信の重要性を鑑み、事業部を中心に活動するブランド法務部と研究所を中心に活動する知的財産部が連携し、知財部門全体として共通の目線で事業及び研究開発活動を推進する体制を強化。また新規事業を担当する事業部に知財部メンバーを異動させたり、他の事業部については知財部内に事業部担当窓口を設置する等、事業戦略に基づく知財戦略構築、競合分析等が実行できるよう柔軟なサポート体制を構築。
- ②複数の商品開発研究部門と基盤技術研究部門が縦横に関連しながら技術の連鎖や複合により新たな商品開発を促進するコア技術を多分野に展開できる運営が基本。知財部はそれらを仲介する役割として、部内で異分野の担当者がスクラムを組み、研究所間のコンフリクトや重複等を排除するとともにシナジー効果を高めるポートフォリオ形成に努めている。
- ③プラスチックごみ問題や感染症等の社会課題を解決するための技術開発と、当該技術の開放を含め社外連携によりグローバルな社会実装に努める活動を展開。そのために中・米・欧など海外出願も積極的に実施。中国等での模倣品に対しては権利行使や水際対策に努め厳正な対処を実行。



コア技術を多分野に展開した代表事例



廃PETを有効活用した高耐久アスファルト改質剤「ニュートラック5000」



感染症からいのちを守る蚊よけ商品「ビオレガード モスブロックセラム」



プラスチックごみ問題の解決に寄与するフィルムパッケージとそのリサイクル技術の開発・社会実装の推進